



熊西中学校だより

学校教育目標

みんなが生き生きと学び、

自主・自律・共生の力を育むことができるあたたかい学校



令和7年7月18日号

北九州市立熊西中学校

校長 中川 由美子

『夏休みをむかえるにあたって みなさんへのお願い』

1. 命を大切にすること

今年も川や海で遊んでいた小中学生が命を落としています。毎年、水の事故で亡くなるニュースが流れる度に胸が痛くなります。防ぐことができなかったのだろうか・・・。

川は急に深くなったり、流れで足元を救われたりして、自分ではどうにもできない状況になります。膝程度の水の深さで人間は溺れてしまうと言われています。これぐらいは大丈夫と安易に考えないでください。海も同様です。**「もしかしたらこうなるかもしれない。」と危険を予測して行動する**ようにしてください。

自分の命を大事に守ってください。

2. ネット上でのやりとりに気をつけること

インターネット上での他者に対する誹謗中傷が社会問題となっています。誹謗中傷は対象の人を傷つけるだけでなく、罪に問われる可能性もあります。インターネット上での友だちとのやりとりなども一度考えてみてください。

現在のいじめの定義（定義とはある物や事柄をこういうものであると端的に伝えるための説明）は次のようになっています。これは「いじめ防止対策推進法」という法律の中に記載されています。

「いじめ」とは、児童生徒等に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の関係にある他の児童生徒が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの

ということは、インターネット上での友だちの悪口の書き込みや無断で写真などを掲載するという行為で、被害にあった人が傷ついて苦痛を感じたとしたらどうでしょうか。

「いじめ防止対策推進法」の第8条には学校の教職員の責務、第9条には保護者の責務も記載されています。学校としても学校いじめ防止基本方針に沿って、生徒一人一人が楽しい学校生活を送ることができるよう、全教職員で指導・支援にあたっていきます。保護者のみなさまもどうぞご家庭でのご指導とご協力をお願いいたします。

学校いじめ防止基本方針は学校HPに掲載しています。

3. 目標を決めて何か1つでも取り組んでみる

38日間という夏休みをどのように過ごすのか、目標をしっかりと立てましょう。その目標もより具体的に立てることが大切です。

なぜ具体的に目標を立てるかという、具体的な目標を立てることで、その目標を達成するためにしなければいけないことが明確になります。そうすると、しなければいけないことをどのぐらいの回数で、どのような方法で行うか、具体的な計画が立てられます。そして計画に基づいて実行していく。実際に実行していくと、無理があったり、もう少しできそうだったり計画を見直すなどの修正も必要となることでしょう。自分で立てた計画が実行できたときは、自分をしっかりとほめてください。次への自信につながります。

夏休み明け、みなさんがどのような目標を立てて取り組んだか、そしてその成果はどうだったか、尋ねてみたいものです。

夏休み明け、みなさんの元気な姿が見られることを楽しみにしています。